

参考資料「小坪漁港海面利用事業者意見交換会について」

I. はじめに

「小坪漁港海面利用事業者意見交換会」（以下「意見交換会」という。）は、小坪漁港を取り巻く現状や課題、将来に向けた展望などを共有することを目的に令和3年12月16日に初めて開催した。メンバーは小坪漁港を利用して事業を営む事業者と漁港管理者である市、オブザーバーは全国の農村漁村の活性化に向けた地域の合意形成に係る支援経験がある学識研究者2名により構成される。

II. 小坪漁港海面利用事業者意見交換会の活動

意見交換会は、これまで本会3回、部会8回の計11回にわたり、小坪漁港活用・活性化に向けた意見交換を実施した。

意見交換においては、小坪漁港の抱える課題を整理するとともに、現在の利用状況の洗い出しを行うことで、課題や活用可能なスペースの見える化を行った。それらを踏まえたうえで、将来の活用・活性化に向けた構想について意見交換を行い、小坪漁港全体の活用・活性化の方向性及び海域と陸域で3つのゾーンに分けたゾーンごとの活用・活性化に向けた一定の方向性を整理した。

意見交換会メンバー

所 属	役 職	氏 名
小坪漁業協同組合	代表理事組合長（※）	大竹 清司
	代表監事	植原 和馬
	管理部長	嶋 六三
(株)小坪マリーナー	代表取締役	平井 義久
(株)リビエラリゾート	理 事	山崎 哲雄
	専務取締役	渡邊 華子
逗子市	市民協働部長（※）	岩佐 正朗
	経済観光課長	黒羽 秀昌

※本会のみ

意見交換会オブザーバー（小坪漁業協同組合活性化アドバイザー）

所 属	役 職	氏 名
東京大学大学院 農学生命科学研究科	助 教 博士(人間環境学)	杉野 弘明
国立研究開発法人 水産研究・ 教育機構 水産資源研究所	社会・生態系システム部 研究員 博士(農学)	杉本 あおい

事務局

所 属	役 職	氏 名
逗子市 市民協働部 経済観光課	係長	楠元 仁
	主 事	宮上 敦久
	主 事	佐藤 怜

意見交換会開催一覧

回 数	日 時	備 考
1 第1回 本会	令和3年12月16日(水) 14:30~16:00	小坪漁港における事業活動について
2 第1回 部会	令和4年2月10日(木) 10:00~12:00	小坪漁港における事業活動における 課題について
3 第2回 部会	3月7日(月) 15:00~17:00	小坪漁港内における事業活動の方向 性について
4 第2回 本会	3月30日(水) 15:15~17:00	小坪漁港における事業活動の課題及 び方向性について(部会報告)
5 第3回 部会	7月19日(火) 10:00~11:00	新型コロナウイルス感染症のまん延 により中止(書面開催)
6 第4回 部会	9月7日(火) 15:00~16:00	小坪漁港の活用及び活性化に向けた 方向性の骨子(案)について
7 第5回 部会	11月24日(木) 14:00~16:20	小坪漁港の活用及び活性化に向けた 方向性の骨子(ゾーン案)について
8 第6回 部会	12月16日(金) 13:00~16:00	小坪漁港の活用及び活性化に向けた 方向性の骨子(ゾーン案)について
9 第7回 部会	令和5年1月27日(金) 10:00~11:45	小坪漁港の活用及び活性化に向けた 方向性の骨子(ゾーン案)について
10 第8回 部会	2月17日(金) 15:00~16:50	小坪漁港の活用及び活性化に向けた 方向性の骨子(ゾーン案)について
11 第3回 本会	3月17日(金) 15:00~17:00(予定)	小坪漁港の活用及び活性化に向けた 方向性について(部会報告)

Ⅲ. 検討資料(抜粋) 別添のとおり